



かんせいちゅうがっこう

寛政中学校だより

だいごう
第2号

れいわ ねん がつ にち かんせいちゅうがっこう
令和8年5月22日 寛政中学校



こ ちから しんらい 子どもの力と信頼すること

こうちよう かいつ よしのり
校長 海津 善宜

あたらしい ねんど がスタートし、はや つき す 新しき 年度がスタートし、早ひと月が過ぎようとしています。学校の木々の色も、あわ いろ 淡い花の色から、あざやか 鮮やかな新緑に変わり、きせつ がまえ すす 季節が前に進んだことに気が付きます。少し 緊張 した様子が感じられた入学式の1年生でしたが、ひ ひ に日に学校生活にも慣れ、ちゅうがくせい の顔になってきました。

ねんど はじ はじ 年度の始まりは、誰もやる気にあふれ、希望が大きく膨らみます。その反面で様々な環境の変化から、心配や不安を抱えやすい時期でもあります。そこで、ある本の一節を紹介しします。「とにかく大人は、子どもの力を信頼できずに、つい何でも口や手を出してしまいがちである。子どもが自分で育つ力を引き出すためには、親は子どもに対する信頼という愛情を送らなければいけない。子どもの力を信頼することとは、子どもが問題に直面した時に、子どもは必ず自分の力で乗り越えられるということを信じながら、じっくり待つことである。親がそのように愛情を注ぎながら待っている間に、子どもは自らの可能性を模索し、子ども自身が自分のもつ力を発揮して成長していくのではないだろうか。」(出典：こんなかわりが子どもを変える より) 「そうはいっても、なかなか…」子育てにおいて、信頼して見守るということは大変難しく、勇気と覚悟が必要なことです。が、私は、相手を信頼することは、よりよい関係を築いていくための第一歩だと思っています。これは、子育てだけのことでなく、学校生活での教師と生徒の関係でも同じようなことがいえると思います。もちろん子どもたちだけで解決することができない課題が出てきた場合には、成長の段階や課題の内容などにより教師や保護者など冷静で広い視野をもつ大人の助けも必要となります。子どもの成長段階に応じた見守り方を表したアメリカンインディアンのおし い 教えと言われる「子育て四訓」というものがあります。

にゅうじ はだ はな 乳児はしっかりと肌を離すな 幼児は肌を離せ 手を離すな
しょうねん て はな 少年は手を離せ 目を離すな せいねん め はな 青年は目を離せ 心を離すな

わたし こそだ 私の子育てを振り返ると四訓のようにできたか定かではありませんが、これを読んで「なるほど。」と思うのは私だけではないはずです。子どもは本来、自分でできる力、伸びていこうとする力をもっています。しかし、かわり 方次第で子どもの力を伸ばすことも、そうでないこともあります。「手をかける」段階か「気にかけ、見守る」段階か、その加減を見極め、子どもたちの健全な成長を促すためには、学校と家庭の情報共有が不可欠となります。何かご心配なことがありましたら、遠慮なく学校までご連絡・ご相談ください。人は言葉と触れ合いで成長や人格形成がされていきます。私は、「あなたのことをちゃんと見ているよ」「応援しているよ」「信じているよ」など、見守るだけでなく、時には大人から言葉にして伝えることも大切なことだと思います。これからは地域・家庭・学校、そして子ども同士が互いを信頼し合えることを基にして、よりよい学校づくりをしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



しんにゅうせい かんげいかい

新入生歓迎会

4月9日(木)に新入生歓迎会を行いました。生徒会本部役員は、学校のルールについてのクイズ劇などを前年度から準備し、当日の会場を盛り上げてくれました。

部活動紹介では、部活動ごとに工夫を凝らしてパフォーマンスを行うことで、1年生も興味をもって見ていました。

他にも1年生へ向けてメッセージの贈呈や校歌の披露など、2,3年生一人ひとりが積極的に取り組んでくれたおかげで、新入生も心から楽しめた会になったと思います。

1年生にはこれから寛政中の生徒として、学年関係なくみんなで協力して、充実した学校生活を送ってほしいです。

しんにゅうせい きねんひんぞうてい
新入生へ記念品贈呈

がっこうせいかつ げき
学校生活ルールの劇



ぶかつどうしょうかい
部活動紹介



6月の主な予定

6/4(木) 体育祭

6/11(木) 放課後学習会

6/12(金) 進路説明会(2,3年保護者)

6/18(木)~19(金) 前期中間テスト

6/22(月) 鶴見区国際平和スピーチコンテスト

6/23(火) 放課後学習会

6/25(木) 歯科検診

6/26(金) PTA実行委員会

スクールカウンセラー来校日: 6/4(木)、9(火)、11(木)、16(火)、18(木)、23(火)、25(木)、30(火)

相談室直通電話: 045-511-0967

木曜日: 池澤 千夏

火曜日: 柳澤 千晶

が担当いたします。

来校日に留守番電話のメッセージを確認します。